

## NEWS RELEASE

報道関係各位

2013年11月14日

ライムライト・ネットワークス・ジャパン株式会社

### Limelight Orchestrate™ V2.5プラットフォーム、ウェブサイト・パフォーマンス高速化により ウェブサイト訪問者のコンテンツ表示待ち時間を最大88%短縮

動的Webコンテンツ配信のスピードがすべての地域において最速であることを実証

デジタル・プレゼンス・マネージメントとデリバリー分野をリードするLimelight Networks Inc. (Nasdaq:LLNW、本社：アリゾナ州テンピ、以下ライムライト社)の日本法人であるライムライト・ネットワークス・ジャパン株式会社(日本法人本社：東京都港区、以下ライムライト)は、デジタル・プレゼンス・プラットフォームの次世代製品、Limelight Orchestrate™ V2.5(以下Orchestrate V2.5)の販売を開始したと発表しました。

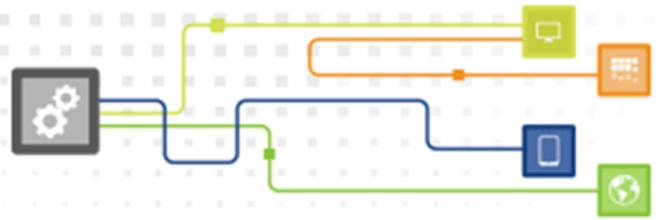
今回のバージョンアップにより、企業・組織はチャネル、デバイス、地域を問わず、一貫してハイパフォーマンスのデジタル・エクスペリエンスを提供することができ、企業のデジタル・オーディエンスとの関係強化を実現します。Orchestrate V2.5はコンテンツ配信の高速化に加え、不規則に増加するコンテンツ消費により発生する顧客の課題と、急速に拡大するモバイル端末のエコシステムにも対応しています。

第三者機関が実施した最新のリアル・ユーザー測定(RUM)調査によると、ライムライト製品がウェブサイトのパフォーマンスを、最大で8倍向上させ、サイト訪問者の待ち時間を88%短縮させたことが実証されました。この結果により、ライムライトの動的Webコンテンツ配信の速度は、世界中でどの大手競合と比較しても最大45%速いことが示されました。

Over-the-Top(OTT)およびTelevision Everywhere(TVE)ソリューション大手のNeuLion社は、自社製品のNeuLion TV Everywhereプラットフォームに、Orchestrateプラットフォームを統合しました。同社の共同創設者であり、上級副社長のChris Wagner氏は、「マルチスクリーンでのライブあるいはオンデマンド動画サービスを立ち上げる場合、コンテンツ保有者は消費者の動画視聴に対する期待値を満たし、かつそれを上回る必要があります。Orchestrateは、クラウドベースの配信プラットフォームであるため、拡張性が高いことに加え、柔軟な配信、帯域制御、アクセラレーション、最適なパフォーマンスを実現することができ、いつでもどこでも、あらゆるデバイスに対するコンテンツ配信を可能にしてくれます。ライムライト社と連携することにより、このような顧客ニーズに応えられる素晴らしい製品を提供できることを非常に嬉しく思っています」と述べています。

#### 配信エクスペリエンスの向上

- **キャッシングの機能拡張：** Orchestrate Content Deliveryの改善により、キャッシング設定の弾力性が向上し、顧客はキャッシュヒット率を最大化することが可能です。コンテンツがユーザーにより近い場所にあるため、コンテンツのダウンロード時間は短く、またビデオバッファ処理は減少し、サイト訪問者の待ち時間が短縮されるというメリットをもたらします。
- **ダイナミック・コンテンツ・アクセラレーション：** Orchestrate Performanceは、エンド・ツー・エンドにおいて更なる最適化を実現。エンドユーザーへの動的Webコンテンツの配信スピードは、エンド・ツー・エンド機能を実装していないCDNと比較し最大8倍、40~65%高速化されて



います。

- **フロントエンド・アクセラレーション**: 機能拡張により、待ち時間および特定ブラウザにおけるウェブページのロード時間短縮に加え、最も効率的なオブジェクトの配信ルートを検出し、コンテンツの存在する場所からエンドユーザーまでの通信回数と各リクエストサイズの削減が可能です。
- **Zero-Time-to-Publish機能(ZTP)**: Orchestrate Videoに搭載されたZTPは、API経由でのアップロードにより、ファイルのアップロード直後のプレイバックを可能とし、顧客は速報や発表などを即座に配信することができます。

### 拡張性、弾力性と可用性 — ネットワークインフラの増強

ライムライト社は世界中に数千台のサーバーを設置し、主要な大都市に高密度なネットワークを構築しています。サーバーとアクセスネットワークをピアリングすることで、拠点間でのトラフィック転送を向上させました。今回のインフラ増強により、顧客は世界のどこからでもコンテンツをアップロードし、アクセスすることが可能となります。

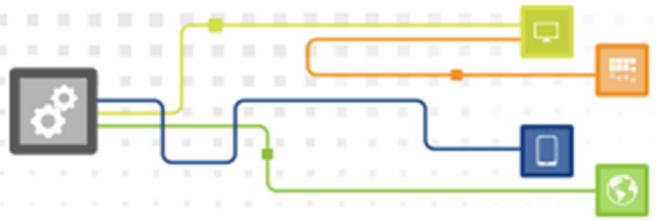
その他の機能拡張:

- **インフラの拡張**: 世界中に数百台のサーバーを追加することで、毎秒2テラビット以上の容量強化を実現しています。
- **Orchestrate Cloud Storage**: ポリシー設定機能の強化によって顧客がメディアをコピーする数量や保存場所を制御し、ファイルおよびオブジェクトの保存期間を指定することを可能としています。

Forrester Research社が2013年9月9日に発表した『Refocus the Digital Experience Technology Investment Discussion (デジタル・エクスペリエンス・テクノロジー投資に関する議論の再考)』というレポートの中で、同社シニアアナリストであるDavid Aponovich氏は次のように述べています。「マルチチャンネルに対応しながら、デジタルにおける顧客エクスペリエンスをサポートするためのツールやテクノロジーに投資をする確固たる根拠が企業には存在します。テクノロジーや機能の進化により提供される卓越したデジタル・エクスペリエンスによって、企業やブランドが顧客との関係を強化し、デジタル製品やサービスの効果を高めるだけでなく、新規売上や増益を実現し、競合がひしめく市場において抜きん出た存在になることが可能となります。」

ライムライト社CEOのRobert Lentolaは、「我々の顧客は、世界中のどこでも、どんなデバイスに対しても高品質なデジタル・コンテンツの配信が保証されています。我々はパフォーマンスの重要性やパフォーマンスがお客様の成功を左右することも理解しています。Orchestrate V2.5プラットフォームは、コンテンツ配信を高速化し、配信エクスペリエンスを総合的に最適化することを可能にします」と述べています。

本リリースに含まれる全ての製品・サービスの名称は各所有者の商標または登録商標です。



## Limelight について

Limelight Networks, Inc. (Nasdaq:LLNW) は、デジタル・プレゼンス・マネージメントおよびデリバリーの世界的なリーダー企業です。Limelight Networks は、顧客が世界中のどこでも、デバイスの種類を問わずデジタル・コンテンツを創造、管理、配信することを可能にし、デジタル・オーディエンスとの関係強化を実現します。数々の賞を受賞している Limelight Orchestrate™ (ライムライト・オーケストレート) は、コンテンツ配信技術とサービスの統合スイートを中心としたプラットフォームで、コスト削減を実現しながら、企業や組織が高品質のマルチスクリーン体験を提供し、ブランド価値を向上させ、売上を伸ばし、顧客との関係を強化することを可能にします。

詳細に関しては、<http://jp.limelight.com/> または <http://blog.llnw.jp/> (日本法人ブログ) をご参照ください。

## 本件に関するお問い合わせ先

ライムライト・ネットワークス・ジャパン株式会社

マーケティング 木村

TEL: 03-5771-4230 E-mail: [info\\_jp@llnw.com](mailto:info_jp@llnw.com)